

JSC愛媛支部 ● 2012/11/10-11

2012西日本秋のサイドカーミーティングin道後、150名を集めて開催

JSCのサイドカーイベントのしめくくりとして1970年代から岡山、四国、九州などの各支部もちまわりで開催されているのが「西日本秋のミーティング」、2011年JSC福岡支部開催、2012年度JSC愛媛支部主催で四国、松山の道後温泉本館裏のホテル茶玻璃に、埼玉や九州から参加の150名を集めて盛大に開催された。

西日本秋は、関東甲信越地域で開催のJSC全国ミーティングの意思を、西日本地域でもと続けられているもので、当初は田岡山支部主体であったが、その後は中国、四国、九州各支部での持ち回りとなって推移してきた。

最近の開催場所は2004年指宿/JSC福岡支部、2005年三朝/SRC山陰ライダーズクラブ、2006年さぬき/JSC香川支部、2007年松江:長楽園/JSC鳥根支部、2008年琵琶湖:琵琶湖ロイヤルホテル/JSC京滋賀支部、2009年高知/高知サイドカークラブ、2010年岡山/NRC新見ライダーズクラブ、2011年福岡/JSC福岡支部(以上各ミーティングはJSC会議「西日本特集

記念撮影はBMW純正SCの前で、この掲載画像はJSC事務局が予備に撮ったもので正面からではありません



号」にて進行中)を経て、2012年は四国の松山、道後温泉のホテル茶玻璃にてJSC愛媛支部の担当にて開催された。

その模様については志田埼玉東サイドカークラブ代表のレポートに記載されているが、片道約1,000kmを空冷BMWのMB=マーニ・グッチというソロ重視のマシンに、あえてサイドカーを装着して往復した模様がリアルに述べられている。

なお2013年はJSC西日本秋のミーティングinはわい/SRC山陰ライダーズク

ラブ、2014年はJSC西日本秋のミーティングin香川/JSC香川支部の開催が決まっているが、これらは鳥根支部の野村政美支部長が奔走されてのものである。

いずれにしても四国の松山は前年度から五木ひろしの「松山ブルース」をNHKが支援する格好で日本中にアピールしており、またホテル茶玻璃も有名な道後温泉裏の徒歩圏内ということでアツという間に定員に達しての開催であった。

西日本◎寄付者名簿

◎寄付金

- JSC福岡支部 ●JSC京滋支部 ●JSC鳥根支部 野村政美 ●南出稔
- 熊本ハーレーオーナズクラブ ●JSC事務局

◎景品

- 新見ライダーズクラブ ●山陰ライダーズクラブ ●難波貞夫 ●松尾泰孝 ●嶋田満宜 ●わちフィールド池田晶子 ●プリストドックス ●サクマエンジニアリング ●BOXERSHOP ●門脇道信 ●徳田博次郎 ●松田創太郎 ●松田修作 ●松浪弘 ●志田茂 ●バイクハウス阿部 ●ホテル茶玻璃 ●栗栖道典 ●坂口龍平
- 記載洩れの方は事務局までご一報ください

jsc.org BBS

<http://www.jsc.org>

西日本秋のサイドカーミーティングin道後/NRC事務局

JSC愛媛支部の皆さまへ
秋のサイドカーミーティングin道後の開催におかれましては、鈴木支部長をはじめ、スタッフの方々大変ご苦労さまでした。美味しいお酒、久々にお会いした方々と楽しい会話が出来ましたこと、お礼申し上げます。来年は鳥取での開催となります。参加された皆様全員、お元気なお顔でまた再開できます事、楽しみにしております。ありがとうございました。(坊ちゃん団子買って帰りました!)

ご参加御礼/JSC愛媛支部

2012年11月12日(月)08時03分39秒
2012JSC秋のサイドカーミーティングin道後は150名を超えるご参加をいただき、盛会裏に終了いたしました。2、3のハフニングはございましたがご容赦くださいませ。お帰りはあいにく雨天でしたが、遠方からご参加の皆様無事ご帰宅されましたでしょうか。またお目にかかれるのを愛媛支部一同楽しみにいたしております。



ホテル茶玻璃のロビーに世界に数台のBMW最後の純正サイドカーが!



宴前のウエルカムゲート、JSC愛媛、トライアル四国、BHAの皆さん



こちらは特別仕立ての美人軍団、オレンジパッセンジャーの皆さん



司会進行はJSC愛媛、鈴木支部長ご夫妻、奥様もJSC家族会員です



ガンパロヤステッカーを皆に配布、東日本大震災に寄付すると鈴木支部長



西日本秋の開催に尽力されています JSC鳥根、野村支部長あいさつ



「昨年ありがとうございました」JSC福岡、嶋田支部長あいさつ





乾杯はJSC本部=事務局監査担当役員
の神宮司さん。作務衣姿が輝いてます
来年度のJSC関連ミーティング幕開け
「よさこい」を語る畑山さん
次々開催のJSC香川支部の小西さん。
異色マン所有者です
次回はわい温泉開催の山陰ライダーズ
門脇支部長代理の長石さんの告知



宴風景、舞台は「スイート葵」さん「夜明
けのブルース、ここは松山〜」が
松山の歌手「結城ともこ」さんも熱唱、テ
ーブル席でも歌って頂きました
お楽しみ大抽選会風景、参加者全員あて
空くじなして皆さん、大満足でした
1本締めは京都滋賀支部の南出さん、参
加された皆様ありがとうございました



以下は埼玉東サイドカークラブのブログより「JSC 2012 西日本の秋のサイドカーミーティング 行ってきたなもし」

遠距離賞的? の埼玉東SCの志田さん 赤マーニBMW+GPS、往復2200km! かな?

11月9日 晴れ 12:00

本日は晴れた、これから西日本の秋のSCMだぞい。そんな訳で、本日9日、午後1番から出発ですね。道中は、車が一番なんだが、ここはサイドカーリストじゃけんR100CS+MODOKIだったんだが急遽都合でマグニになっちゃった。マグニは前傾姿勢のうえ、パッセンがGPスポーツなので嫁さんの姿勢も窮屈な様だが、そこはご無礼して担ぎ出す。

コロは金曜日の午後じゃきに、一応

空いています。東北道、首都高、東名海老名までは順調に過ごす。東名は第2東名を使い順調に距離を伸ばす。いよいよ名神道に掛かり、神戸を目指す。夕闇も迫り愈々夜間走向で、寒さしのぎにダウンベストを着用し嫁さんも全天候幌を着用し、防寒対策もバッチリだ!

山陽道の岡山から瀬戸中央道を経て高知道、松山道に入り石鎚山SAにて時間調整を行う。コロは5:00頃かしら、一服の後暫くまどろむ。

11月10日 晴れのち曇り 7:00

7:00頃からやおろ起き出し、最後のツーリングを楽しむべく火入れを行い、いざ道後へと走り出す。途中でエンジンがやおろ不調を訴える。排気音がやたらにバラツク。今までにこんなこと無かったぜい。回転数をあまり上げずに、調子を見ながら松山ICへ。

いやどうにも困ったぜい。回転をあげりゃバタバタ。そうこうしてる間に、旅籠に到着でい。道しるべに連れられ駐車場に車を寄せる。8:00頃無事到着。でも早すぎるか1番乗りだぜい。早速、整備をしなきゃというところ、一昼夜の行軍がきつかったのか、暫しの休



体調も回復の京都、山田高速部隊隊長、オータムに続き
参加されました
フロント変更のR100RSカスタム。まだまだ手が加える
かもかもしれませんね
R75/5+今年100年目を迎えたワトソニア社のGP
スポーツ、マニアック!



他にもレポートが盛り沢山! ぜひアクセスを。▶▶▶▶<http://shsc.exblog.jp/>

憩の後、やおろ神の湯に直行だ。風呂は熱めでまことに結構、結構! 嫁さんは、風呂で考えたのかやおろ松山城に行くと言う。濡れたタオルをSCに載せ、名にしおうチンチン電車の人となる。道中は、観光もどきか人影が多い。ロープウェイ乗り場まで400m弱の道程も風



情があって面白い。中腹まで6分弱の道程も、風呂上りには心地よい。

小段の中腹では、小学生かしらん、図画の写生に子供の影がチラホラと結構のどかで微笑ましい。しかし爺婆には、天守閣までの登り勾配がきつかり。壮健時のめったにしない旧法での手法やら、手間やら窺うにあらまの一言。いや大変だったない。一息ついでの下城も、いや大変結構なものを拝みました。帰りのチンチン電車の風情も心地よかつたない。

愈々サイドカーリストの参内が仕切りですがな。色んなサイドカーが勢ぞろい、会員の出席も180名がところかな

そりゃーすごいもんでっせ。呆気にとられて、おえらやーせんがな。東京、埼玉、滋賀、京都、大阪、兵庫、鳥取、岡山、島根、徳島、香川、高知、福岡、佐賀、熊本、鹿児島、静岡、三重、広島、山口、宮崎、愛媛、徳島などからのおいでませや! すごいもんだなもし。

いよいよ、サイドカーミーティングだ。愛媛支部の鈴木さんのご挨拶、JSC事務局長のご挨拶。鳥根支部野村氏、福岡支部嶋田氏の挨拶と続き乾杯に神宮司氏でんで愈々盛り上がるわけです。結城ともこ、スイート葵の歌謡ショーも宴たけなわちょっと音声が聞きにくい。



エリミネーター改+改+改ほど手が入ってます。高知の愛着のマシンです
 参加車の左コルダ、超マニアック車でアウディ製5気筒ディーゼル搭載とか
 駐車場が狭いのでトレーラーは分割してもらったようです



皆様とのお別れ、再会を約束してそれぞれ帰路につきました
 バックは道後温泉本館の裏手ですが、それでも情緒感ある建物ですね
 JSC愛媛スタッフ&ホテル茶玻璃のご担当と、ありがとうございました



恒例の大抽選会もスタートし皆さんご満悦。中締めには、京都滋賀支部の南出氏の一発締めがありまことに結構でした。ひさし振りに満足でした。爺婆は昨夜からの強行軍にてここでご就寝。
11月11日 曇天後雨 7:30
 今日は、雨だ、曇りだ、てんで朝食の後の記念写真集合だ。昨日は、車の具合の様子も見もせずに漫然と過ごしてしまいました。嫁さんを乗せ、全天候幌をかぶせ、いざ出発だ。今日のところエンジンの調子はすべからく良い。昨日の不具合が嘘のようですが。お願い今日一日この調子で。てんで繰り出す松山

道、高知道、徳島道と一気に走る。
 藍住ICから板野ICの間一般道を走り鳴門ICで降りる。風も強く、雨脚も強うなり、これから向かう美術館では如何なる模様かしらん。あいやー来てみて良かった「大塚国際美術館」まさに全世界の美術品の宝庫じゃけん、こりゃー一見にしかず呆気にとられて、現場写真を撮るのを忘れてもうたがな。2時間弱の観賞会が終わり、駐車場に出てみれば雨足が強く、風向きもこりゃーまいったない。
 とりあえず、雨にも負けず嫁さんを全天候幌に仕舞い。わしやー、雨んなか一人合羽を決め込み走り出す。高速

道路の橋の上では、風にあおられ難渋至極、対向の車線にみると単車が一台。相当に不自由みたい。そりゃー2輪車両通行止めの事態だったの。ようやく橋超えを果たし西淡三原ICを出て、慶野松原国民宿舎に16:00頃到着でありました。
 今回は、近くに宿屋を用意ができて満足でした。てんで、早速濡れた体を熱い湯にたぐらせながら本日の無事を祈るひと時で、あれエンジンの調子は！それは、もう明日考えよう！！
11月12日 曇天後晴れ 7:30
 昨日の雨模様は、早やいずこ、本日はほぼ晴れだ！ 本日は、ほぼ600km

の強行軍だ。覚悟して、マグニの背に乗り込む。とりあえず出だしのエンジン音はまだ調子が良い。本州四国架橋を目指しエンジン音を奏でる。まあ本調子ではないけれどいい部類である。橋の袂とで一服し、はや橋を渡り神戸の街中を走る。やや渋滞である、途端に狂いだすエンジン音。困った、京橋PAに止めて、右側ヘッドを空ける。排気系、吸気系のバルブクリアランスを確かめると排気系のバルブクリアランスが無い様に思われる。止む無く、勘に頼っての調整だ。エンジンの音を確認すると、嫁さん曰く調子が良いようだ。ならば、これで暫く走ろうかと決定！！

あいも変わらず神戸・大阪間は、結構な渋滞だ。やや今度もおかし。渋滞を抜けきっての甲南SAで左側のヘッドも空けて、バルブクリアランスの感調整。主に排気系の調整で済ましたがエンジン音は安定したかも。とりあえず出発してみようてーことで、名神高速道から第2東名の浜松SAにて休憩だ。
 エンジン音はかわらねーけんども、このまま行くしかねーと決め込み、さらに海老名SAにて給油後一気にて首都高から東北道の蓮田SAまで脚を伸ばすことに。本日は、帰っても夕食が無いので、蓮田SAにて遅くの晩飯を取り、自宅に到着。

今回は、往復1,800km程だろうとかをくったが、いかんせんマグニの不調が今回の「サイドカー三昧」だったかも。サンデー整備が待ちうけてるよ！てかー！
 「渋滞のとどのつまりは、本車の不調、あーどうしよう」
by 埼玉東SC 志田 茂

